

IPMATE FT3000R-AP のi・ナンバー 3番号対応について

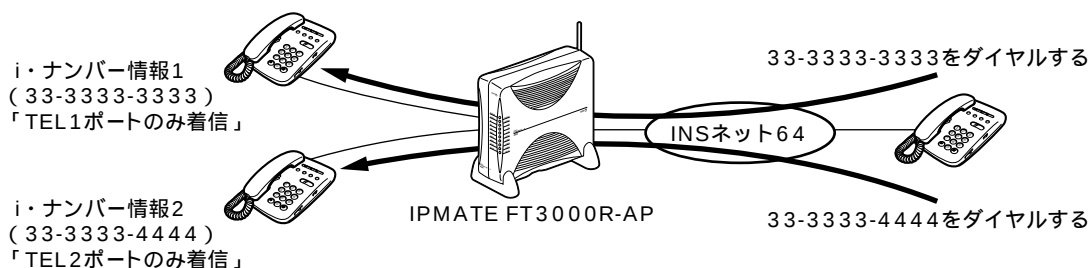
■ i・ナンバーとは

INSネット64(INSネット64・ライトを含む)の付加サービスで、1回線につき、「2番号」または「3番号」を持つことができるサービスです。

これまでの1回線に1つの追加番号サービス「i・ナンバー(2番号)」に加えて、2000年7月より、1回線に2つの追加番号サービス「i・ナンバー(3番号)」が開始されました。

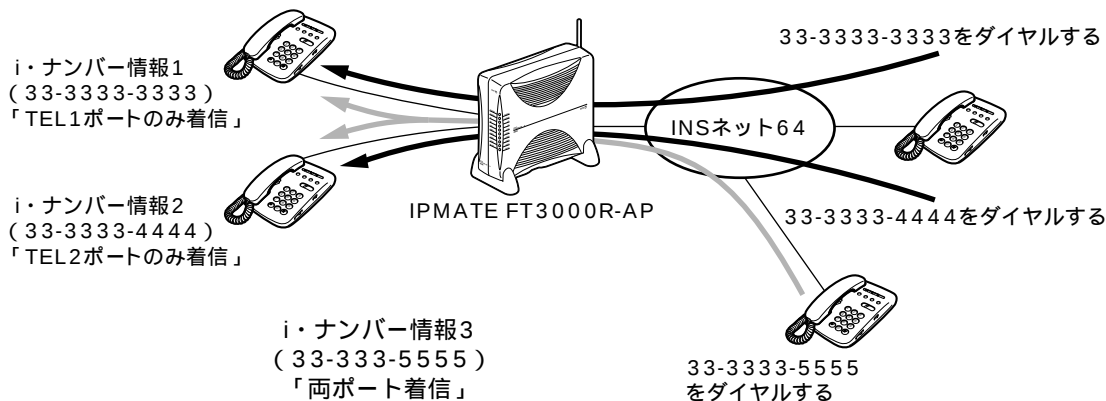
● これまでは・・・

(i・ナンバー(2番号)の場合)



● これからは

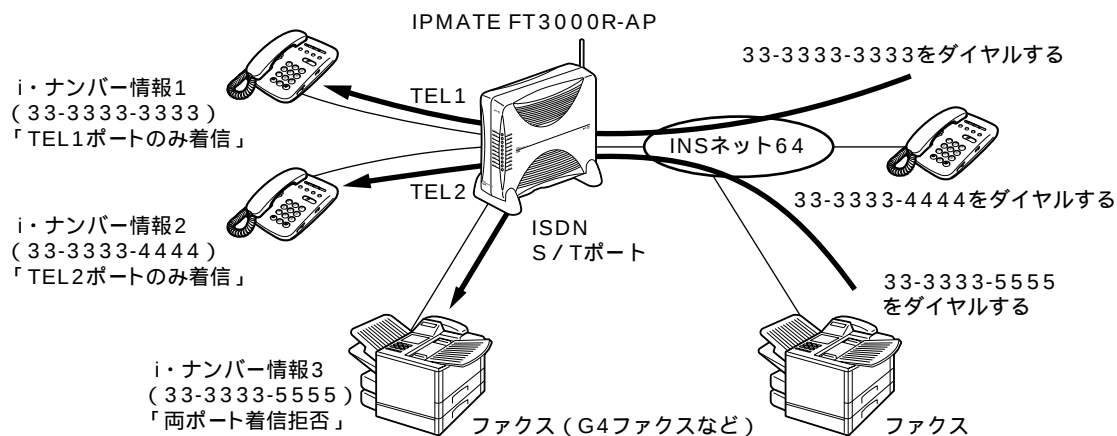
(i・ナンバー(3番号)の場合)



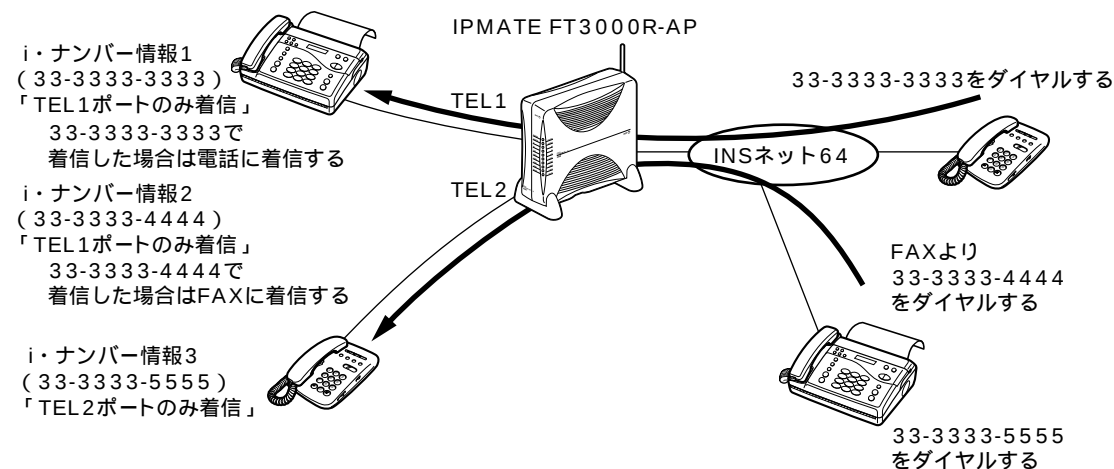
注：i・ナンバー3番号をご利用になるには別途契約が必要です。

i・ナンバー（3番号）の利用例

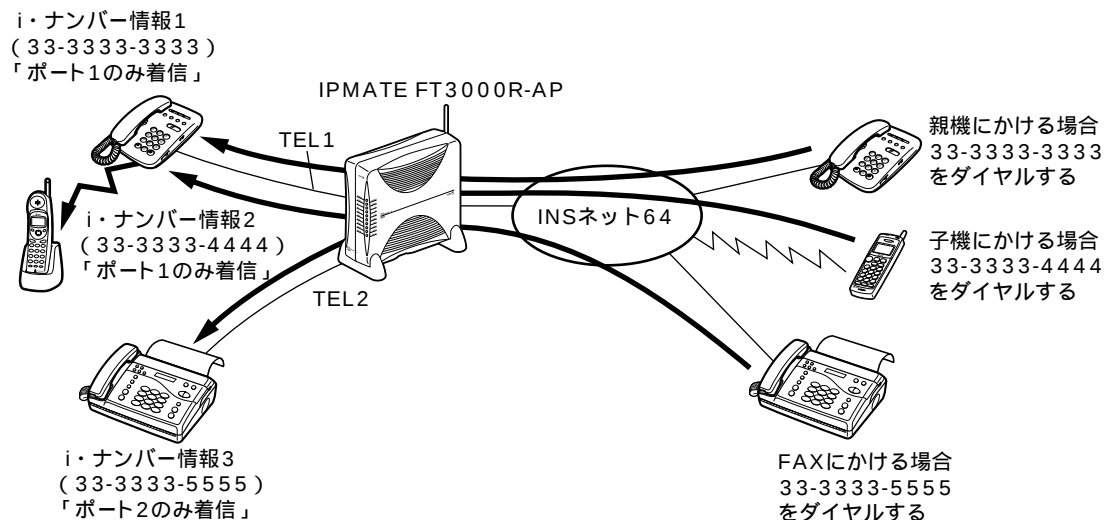
■ファクス（G4ファクスなど）を利用する



■モデムダイヤルイン機能を利用する



■モデムダイヤルイン対応親子電話を利用する



■ IPMATE FT3000R-APでは、以下の新機能をご提供するためにファームウェアを更新いたしました。

《ご注意ください》

i・ナンバー（2番号）（3番号）をご利用いただくには、別途利用契約（有料）が必要です。

新機能をお使いいただくには、ファームウェアを更新したIPMATE FT3000R-APに設定が必要です。

お手元に、IPMATE FT3000R-APの取扱説明書をご用意ください。

■ 「アナログ共通情報」画面の変更（取扱説明書 P.116 参照）

[i・ナンバーごとに擬似着信転送を設定する場合]

着信転送	契約者番号の転送先	
	ポート1のダイヤルインの転送先	
	ポート2のダイヤルインの転送先	
	鳴り分け番号1の転送先	
	鳴り分け番号2の転送先	
	鳴り分け番号3の転送先	

※グローバル着信ありの場合の転送先は契約者番号の転送先に設定してください

追加項目

[i・ナンバーを「使用する」場合]

i・ナンバー	○ 使用する	
	[i・ナンバー情報1]	
	鳴り分け番号1	
	動作モード	ポート1のみ着信
	[i・ナンバー情報2]	
	鳴り分け番号2	
	動作モード	ポート2のみ着信
	[i・ナンバー情報3]	
	鳴り分け番号3	
	動作モード	両ポート着信

追加項目

・ 鳴り分け番号1/2/3

鳴り分け番号1/2/3を市外局番から半角数字（最大32桁）で入力します。
（区切り文字として「-」、「（）」「）」が使えます。）

・ 動作モード

i・ナンバー情報1/2/3で着信があったとき、着信するポートを選択したり、着信拒否することができます。

ポート1 のみ着信：TEL1 ポートのみ着信 (i・ナンバー情報1 初期値)

ポート2 のみ着信：TEL2 ポートのみ着信 (i・ナンバー情報2 初期値)

両ポート着信：TEL1、2 ポートともに着信 (i・ナンバー情報3 初期値)

着信拒否：TEL1、2 ポートともに着信しない

■ アナログポート 1 / 2 情報の変更（取扱説明書 P.118 参照）

[i・ナンバーの鳴り分け番号から発信者番号を選択する場合]

発信者番号通知	i・ナンバー設定が「使用しない」の場合	追加項目
	☐ 通知する ☐ 通知しない ☒ INSネット64申込内容に従う	
	i・ナンバー設定が「使用する」の場合	
	☒ 鳴り分け番号1 ☐ 鳴り分け番号2 ☐ 鳴り分け番号3	

・ 鳴り分け番号1/2/3

i・ナンバー設定が「使用する」の場合にアナログポートからの発信時に発信者として通知する「鳴り分け番号1/2/3」のいずれかを指定します。

■ 回線情報の変更（取扱説明書 P.78 参照）

[自局番号チェックをする場合]

自局番号チェック	☐ しない	追加項目												
	☒ する													
	チェックする番号1 <table border="1"> <tr> <td>電話番号を指定</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電話番号を指定</td> <td></td> </tr> <tr> <td>i・ナンバー情報1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>i・ナンバー情報2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>i・ナンバー情報3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>サブアドレス</td> <td></td> </tr> </table>		電話番号を指定		電話番号を指定		i・ナンバー情報1		i・ナンバー情報2		i・ナンバー情報3		サブアドレス	
	電話番号を指定													
電話番号を指定														
i・ナンバー情報1														
i・ナンバー情報2														
i・ナンバー情報3														
サブアドレス														
チェックする番号2 <table border="1"> <tr> <td>電話番号を指定</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電話番号を指定</td> <td></td> </tr> <tr> <td>i・ナンバー情報1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>i・ナンバー情報2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>i・ナンバー情報3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>サブアドレス</td> <td></td> </tr> </table>	電話番号を指定		電話番号を指定		i・ナンバー情報1		i・ナンバー情報2		i・ナンバー情報3		サブアドレス			
電話番号を指定														
電話番号を指定														
i・ナンバー情報1														
i・ナンバー情報2														
i・ナンバー情報3														
サブアドレス														
グローバル着信	☒ 利用する ☐ 利用しない													

注：「チェックする番号2」も同様です。

・ 着信を許可する番号1/2

着信を許可する番号として「電話番号を指定」「i・ナンバー情報1」「i・ナンバー情報2」「i・ナンバー情報3」のいずれかを選択します。

電話番号を指定 : 電話番号を市外局番から半角数字（最大32桁）で入力します。
（区切り文字として「-」「（）」「」が使えます。）

i・ナンバー情報 : i・ナンバー情報1 または i・ナンバー情報2 または
(1/2/3) i・ナンバー情報3 での着信を許可します。

電話番号を入力しても無効です。

サブアドレス : 自局番号チェックを行うサブアドレスが設定できます。
半角英数字（最大19桁）で入力します。

電話番号を指定する場合、i・ナンバー情報1/2/3を選択した場合の
いずれも有効になります。

グローバル着信 : グローバル着信を利用するかしないかを選択します。